

■ 東京都交通局運輸系採用選考 筆記出題例 ■

【1】東京都交通局の環境に対する取組みに関する記述のうち、正しいものはどれか。選択肢の中から選びなさい。

- ア. 列車を走行させるモーターを、列車がブレーキをかけるときに発電機として働かせることで、走行エネルギーを電力に変え、利用する「電力回生システム」を搭載した車両を平成27年から逐次導入していく。
- イ. 新宿線の船堀駅をモデルとして、CO<sub>2</sub>排出量の少ない環境にやさしい駅とバス停づくりに取り組んでいる。
- ウ. 都営バスでは、日本で初となる燃料電池バスの営業運行による実証実験を行ったことがある。
- エ. 都営バスは全ての車両がハイブリッド車両である。
- オ. 都電荒川線の専用軌道内は、全て芝で緑化されている。

【2】都営バスに関する記述のうち正しいものはどれか。選択肢の中から選びなさい。

- ア. 都営バスでは、現在、貸切バス事業は行っていない。
- イ. 全てのバス車両がノンステップバス化されている。
- ウ. 一部の路線を除き、PASMOを使って都営バスから都営バスに60分以内で乗り継ぐ場合、2乗車目の運賃は自動的に割引される。
- エ. 都営バスでは、現在、深夜バスを運行していない。
- オ. 全てのバス車両にAED（自動体外式除細動器）を設置している。

【3】都営バスをはじめ、東京さくらトラム(都電荒川線)、日暮里・舎人ライナー、都営地下鉄を一日に限り何回でも乗車できる乗車券の正しい名称はどれか。選択肢の中から選びなさい。

- ア. 東京フリーきっぷ
- イ. 東京1DAYきっぷ
- ウ. 都営deぐるっとパス
- エ. 都営まるごときっぷ
- オ. TOKYO探索きっぷ

【4】道路交通法に定める運転者の遵守事項に関する記述のうち、誤っているものはどれか。選択肢の中から選びなさい。

- ア. 盲導犬を連れた視覚障害者が通行しているときは、必ず一時停止して、その通行を妨げないようにしなければならない。
- イ. 監護者が付き添わない児童若しくは幼児が歩行しているときは、一時停止し、又は徐行して、その歩行を妨げないようにしなければならない。
- ウ. 高齢の歩行者、身体の障害のある歩行者その他の歩行者でその通行に支障のあるものが通行しているときは、一時停止し、又は徐行して、その通行を妨げないようにしなければならない。
- エ. 児童、幼児等の乗降のため、停車している通学通園バスの側方を通過するときは、徐行して安全を確認しなければならない。
- オ. むかるみ又は水たまりを通行するときは、泥よけ器を付け、又は徐行する等して、泥土、汚水等を飛散させて他人に迷惑を及ぼすことがないようにしなければならない。

【5】道路交通法に定める停車及び駐車を禁止する場所に関する記述のうち、誤っているものはどれか。選択肢の中から選びなさい。

- ア. 踏切の前後の側端からそれぞれ前後に十メートル以内の部分。
- イ. 乗合自動車の停留所又はトロリーバス若しくは路面電車の停車場を表示する標示柱又は標示板が設けられている位置から十メートル以内の部分。
- ウ. 横断歩道又は自転車横断帯の前後の側端からそれぞれ前後に五メートル以内の部分。
- エ. 安全地帯が設けられている道路の当該安全地帯の左側の部分及び当該部分の前後の側端からそれぞれ前後に十メートル以内の部分。
- オ. 交差点の側端又は道路のまがりかどから十メートル以内の部分。